



茨城初！中学生が地域のお祭りでダーツ体験ブースを運営

中学生が主体となるダーツ体験ブースを地域の2つのお祭りに出展

取手市立永山中学校は、(株)ダーツライブ スポーツダーツプロジェクトのご協力により、地域のお祭りにおいて、中学生が主体となって運営するダーツ体験ブースを出展します。本取組は、中学生がダーツ体験ブースを地域のお祭りで出展する事例として、茨城県では初めての取組です。10月の「永山フェスティバル」を皮切りに、11月には「ゆめみ野フェスティバル」にも出展します。ダーツを通して、世代を超えた人とのつながりを生み出し、人とのつながりを大切にしながら、地域の活性化を目指します。

本校では、「中学校にダーツ部を作ろうキャンペーン」の一環として、令和8年5月27日に体育の授業でダーツを導入しました(写真1)。授業では、生徒が楽しみながら集中力や判断力、コミュニケーション力を発揮する姿が見られ、体験に参加した生徒からは高い評価を得ました。「もっと多くの人にダーツの魅力を知って欲しい」「もっと体育の授業でダーツをしたい」「中学校にダーツ部があったら入りたい」という生徒の声をきっかけに、地域イベントでの体験ブース開催が実現しました。



写真1

当日は、生徒がルール説明や安全管理、体験サポートなどを担当し、子供から高齢者まで幅広い世代がダーツを体験できる場を提供します。体験者には、記念として本校美術部が制作した記念品を贈呈し、生徒と企業、地域の連携だけでなく、学校内での連携も推進し、地域貢献を目指します。また、来場者との交流を通して、生徒自身が接客や運営を経験し、主体性や社会性、さらに地域貢献する態度を育む良い機会にもなります。

近年、ダーツは年齢や体力、障害の有無を問わず楽しめるユニバーサルスポーツとして注目されており、学校教育への活用も進んでいます。今回の取組は、学校・企業・地域が連携して学びを地域へ広げるモデルケースとして、世代間交流の促進や地域の活性化にもつながることが期待されます。

■地域のお祭りでのダーツ体験ブース

【第1弾】永山フェスティバル

- (1) 日時 令和8年10月11日(日)
- (2) 会場 関東鉄道常総線 稲戸井駅周辺(大浦輪業向かい) 取手市米ノ井68-2
- (3) 参加生徒 16名程度
- (4) プログラム 11:30~19:00 予定 ※中学生のブースは16:30終了

【第2弾】ゆめみ野フェスティバル

- (1) 日時 令和8年11月28日(土) ※雨天順延の場合は29日(日)
- (2) 会場 ゆめみ野公園 取手市ゆめみ野4丁目3
- (3) 参加生徒 16名程度
- (4) プログラム 11:00~16:00 (ブースは通し出展)

問い合わせ先	取手市立永山中学校 担当者：教務 平間 達也 電話：0297-78-8004 FAX:0297-78-8003 E-mail：640403@sch.ibk.ed.jp
--------	--